



第51期 中間報告書

平成24年4月1日～平成24年9月30日



株式会社 エフピコ

証券コード：7947

平素は格別のご高配を賜り、
厚く御礼申し上げます。

ここに、当社第51期上半期の営業の
概況につきましてご報告申し上げます。



代表取締役会長 (CEO)

小松安弘



代表取締役社長 (COO)

佐藤守正

営業の概況

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、個人消費全般は緩やかな回復傾向が続いたものの、円高や欧州債務危機問題の長期化、電力供給不足の不安など、景気の先行きにつきましては、依然不透明な状況で推移いたしました。

このような状況下、当第2四半期連結累計期間におきましては、新デザイン容器やマルチFP (MFP: -40℃~+110℃の耐寒・耐熱性を兼ね備え、耐

油・耐酸性、断熱性に優れた発泡ポリスチレン容器) に代表される新機能容器など、『エフピコフェア2012』以降に上市した新製品 (約2,000アイテム) の拡販は好調に推移しております。

また、マルチFPの販売数量増加に伴い、その製造工程で発生する端材を利用したマルチソリッド (MSD: マルチFPの特性を維持しつつシャープな形状の実現を可能とした非発泡ポリスチレン容器) を開発し上市いたしました。平成24年5月に上市したPETリサイクル透明容器「エフピコ エコAPET」(登録商標) への切替も順調に進み、また、透明度をOPS並みとしたPP耐熱透明容器も、その販売数量を大きく伸ばしております。

一方で、汎用製品を中心に不採算取引の見直しを行ってきたことなどにより、製品販売数量は前年同期比102.3%となりました。なお製品売上高は、新製品の販売数量が伸びたことに加え、前第2四半期連結会計期間に実施した製品値上げの影響もあり、前年同期比102.6%となりました。

商品売上高は、平成23年5月より稼働を始めたアイ・ロジック中部ピッキングセンターより、大手ユーザーへ食品用包装資材の納入を開始する等商品取扱量の拡大に努めたことなどから、前年同期比103.5%となりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は790億87百万円、前年同期比で22億4百万円の増収 (前年同期比102.9%) となりました。

利益面におきましては、前第4四半期連結会計期間から原材料価格が次第に高騰を続けたため、原

材料コストが前年同期に比べ約3億円増加した他、積極的に進めている設備投資など経費の増加が約8億89百万円となりました。

他方、新製品の販売が好調に推移したことや、グループ全体でのコスト改善及び製品値上げを行った効果による利益改善額は総額で約18億円となり、当第2四半期連結累計期間の経常利益は75億28百万円、前年同期比で6億10百万円の増益 (前年同期比108.8%) となりました。また、経常利益が大きく増加したことと、前年同期には東日本大震災に関わる特別損失2億41百万円を計上していたこと等により、当第2四半期連結累計期間の四半期純利益は43億93百万円 (前年同期比116.2%) となりました。

なお、当社グループの販売品目別の売上高概況は次のとおりであります。

分類	主要品目	売上高(百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
製品	トレー容器	13,794	17.4	97.2
	弁当容器	40,109	50.7	106.4
	その他製品	3,326	4.2	85.8
	小計	57,230	72.4	102.6
商品	包装資材	17,454	22.1	104.6
	その他商品	4,403	5.6	99.3
	小計	21,857	27.6	103.5
合計		79,087	100.0	102.9

設備面では、平成24年7月より中部リサイクル工場にてPETメカニカルリサイクルプラント2号機が稼働し、回収PETボトルを主原料としたリサイクルPETフレークの生産を開始しております。また、

PSP製品の生産を先行して開始しておりました関東八千代工場は、平成24年7月に全ての工事が完了し竣工となりました。なお、関東八千代工場におきましては、PET2軸延伸製品 (耐熱性向上と強度アップを実現したPET透明容器では世界初となる2軸延伸シートからの成型品) の上市に向けて最終調整に入っておりましたが、11月より販売を開始いたしました。

さらに平成23年5月のアイ・ロジック中部ピッキングセンター稼働、平成24年4月のアイ・ロジック関東ピッキングセンターの拡充に続き、更なるピッキング拠点拡充のため、九州地区 (佐賀県神埼市) 及び関西地区 (神戸市) において既存拠点の近隣に新たな用地を取得し、平成25年7月及び10月の稼働に向けて建設に着手いたしました。11拠点 (約4万坪: 平成25年度計画) のピッキングセンターと、6拠点 (約13万坪: 平成25年度計画) の物流センターにより、全国をフルカバーする物流ネットワークの強化に向けて準備を進めております。

社会的責任としての障がい者雇用の促進につきましては、障がい者雇用率は16.3% (平成24年3月末現在) となっており、平成24年6月の仙台市に続き、平成24年11月には福井市におきましても、障がい者就労施設におけるペットボトル減容ライン新設を支援してまいります。

株主の皆様には、何卒、一層のご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年11月

四半期連結貸借対照表

(平成24年9月30日現在)

(単位:百万円)

資産の部	
科目	金額
流動資産	73,558
固定資産	98,948
有形固定資産	91,558
無形固定資産	2,352
投資その他の資産	5,038
資産合計	172,507
負債の部	
流動負債	68,322
固定負債	31,128
負債合計	99,450
純資産の部	
株主資本	72,989
その他の包括利益累計額	50
少数株主持分	16
純資産合計	73,056
負債純資産合計	172,507

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結損益計算書(累計)

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
売上高	79,087
売上原価	54,866
売上総利益	24,221
販売費及び一般管理費	16,807
営業利益	7,413
営業外収益	378
営業外費用	264
経常利益	7,528
特別利益	18
特別損失	216
税金等調整前四半期純利益	7,330
法人税、住民税及び事業税	2,904
法人税等調整額	32
少数株主損益調整前四半期純利益	4,393
少数株主利益(△損失)	△0
四半期純利益	4,393

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

四半期連結キャッシュ・フロー計算書(累計)

(平成24年4月1日から平成24年9月30日まで)

(単位:百万円)

科目	金額
営業活動によるキャッシュ・フロー	6,609
投資活動によるキャッシュ・フロー	△9,892
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,609
現金及び現金同等物に係る換算差額	0
現金及び現金同等物の増減額(△減少額)	△672
現金及び現金同等物の期首残高	13,909
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,236

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

MSD輝膳

優れた耐熱性でレンジ加熱ができる非発泡の新素材 MSDを使用した弁当容器

非発泡特有のシャープな形状と光沢感が特長で、四隅がせり上がり、短辺も長辺も中央部が弓なりに湾曲して躍動感のあるフチ形状をしています。食材の沈み込みを無くす為、計算された内寸高さで設計され、ポリウム感のある盛付けができます。和風から洋風まで幅広いお弁当メニューに対応し、シャープな印象の容器が食材の美味しさを引き立てます。



輝皿

HI製の寿司容器で、非発泡素材特有のシャープでスッキリした形状

輝くような光沢感と高級感があり、四隅がせり上がり、側面中央部が弓なりに湾曲して躍動感があります。

蓋は、天面が広く余計なリブがないので商品がよく見渡せます。底面には斜め45度に盛付けガイドが付いていて作業性が向上し、誰でも美しい盛付けができます。



AP豊山

ブリッジ形状の刺身容器

A-PET製の透明な刺身容器で、清涼感や鮮度感の訴求ができ、氷山のような形状とリブが照明にあたるとキラキラと輝く美しい容器です。本体底面が奥側に向かってやや高くなっていますので、視認性の向上に役立ちます。また、蓋面にはリブがないため、天面がすっきりと見やすくなり、さらに、ポイントストッパーが付いているので本体と蓋をしっかりホールドし、積み重ねの強度があります。



ティアラ半月皿・丸皿・角皿

オードブル等の洋風なメニューにも対応

ティアラとは、女性がセレモニーやパーティー等で頭部につける冠のようなアクセサリーのことです。冠をイメージしてその華やかさを無数のリブで表現しました。柄も金・銀で高度の光沢感があり全体として気品あるおしゃれな印象の容器です。オードブルやローストビーフはもちろん、カルパッチョやカットフルーツ等で、今までにない新鮮な盛付けができます。



東日本の拠点として幅広いニーズに対応する「関東八千代工場」が完成



茨城県結城郡八千代町に建設していた関東八千代工場が完成し、平成24年7月5日に竣工式を執り行いました。

6万9,301㎡の敷地内には東日本ハブセンター、関東リサイクルセンターを併設。建屋内の物流倉庫・ピッキングセンターを含め、建築面積1万8,571㎡、延べ床面積4万7,858㎡の規模となっています。

関東八千代工場の生産部門は3ブロックに分かれており、第一工場には2軸延伸PET成形7ラインと、2軸延伸PET押出1ラインを有し、押出工場は100mという長い建屋に全長92mの非常に大きなラインを備えています。また、竣工式に先駆けて4月から稼動開始した第二工場には、PSP成形9ラインを配置しています。当社は、この工場を東日本の拠点として、お客様のあらゆるニーズに対応してまいります。

エフピコはおかげさまで創立50周年を迎えました

当社は本年7月、創立50周年を迎えました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、ステークホルダーの皆様のご愛顧によるものと感謝しております。7月24日には、福山市内のホテルにてお取引先や従業員の出席のもと、創立50周年記念式典を開催いたしました。また、9月25日には東京都内のホテルでも開催いたしました。

創業者で会長の小松安弘は挨拶で、環境に配慮した食品トレーのリサイクルや障がい者雇用などのこれまでの実績を強調し、「消費税増税を見据え、小売店様のコスト削減につながる製品を積極的に投入していきたい。また他社にない新製品投入と、病院や高齢者施設の給食向けなど新分野開拓も進め、5年後を目前に現在の売上高の約2倍である3,000億円を目指します」との考えを示しました。従業員一同、この50周年を機に社会の動きや市場ニーズに柔軟に対応する企業として邁進してまいります。



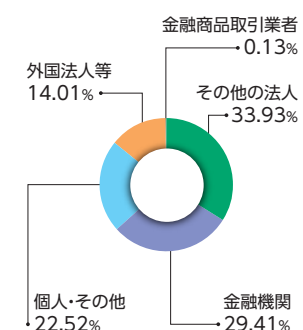
(平成24年9月30日現在)

株式の状況

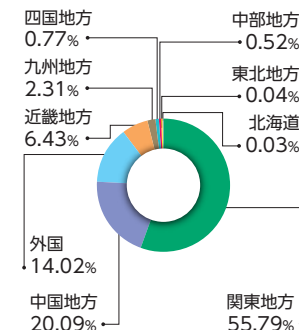
発行可能株式総数 60,000,000株
 発行済株式の総数 22,142,106株
 株主数 3,065名

株式分布状況

所有者別



地域別



大株主の状況 (上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社小松安弘興産	6,041	29.19
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,081	5.23
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(信託口)	823	3.98
積水化成工業株式会社	716	3.46
エフピコ共栄会	467	2.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(退職給付信託積水化成工業口)	450	2.17
株式会社西日本シティ銀行	440	2.13
ステート ストリート バンク アンド トラストカンパニー	390	1.88
ジェーピー モルガン チェース バンク 385174	383	1.85
日本トラスティサービス信託銀行株式会社(三井住友信託銀行再信託・株式会社もみり銀行退職給付信託口)	381	1.84

(注) 1. 持株数は、千株未満を切り捨てて表示しております。
 2. 持株比率は、自己株式数(1,444,114株)を控除して計算しております。

株価の推移



会社の概況

(平成24年9月30日現在)

社名	株式会社エフピコ FP CORPORATION
本社	〒721-8607 広島県福山市曙町一丁目12番15号 TEL 084-953-1145 (代表)
東京本社	〒163-6036 東京都新宿区西新宿六丁目8番1号 新宿オークタワー36F TEL 03-5320-0717 (代表)
設立年月日	昭和37年7月24日
資本金	13,150,625,630円
企業集団の 主要な事業内容	当社グループは、簡易食品容器関連事業 及び商事関連事業を営んでおります。

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777 (通話料無料)
上場証券取引所	株式会社東京証券取引所 株式会社大阪証券取引所
公告の方法	電子公告により行う。 公告掲載URL http://www.fpco.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、 その他やむを得ない事由が生じたときは、日本 経済新聞に公告いたします。)

取締役及び監査役

(平成24年9月30日現在)

代表取締役会長	小松	安弘
代表取締役社長	佐藤	守正
代表取締役専務	下田	正一
代表取締役専務	笹部	太一
常務取締役	池上	功一
常務取締役	金子	誠樹
常務取締役	高西	智彦
取締役	利川	和正
取締役	安田	伸彦
取締役	永井	幸治
取締役	岡江	隆義
取締役	高佐	修彦
取締役	末吉	二郎
常勤監査役	唐井	純郎
常勤監査役	小坂	敏彦
常勤監査役	中居	敏郎

(ご注意)

- ご住所・お名前の変更、単元未満株式の買取請求、配当金受取方法の変更などについては、お取引のある証券会社にお問合せください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、上記特別口座の口座管理機関にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行全国本支店でお支払いいたします。



見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています。



株式会社エフピコ

<http://www.fpco.jp/>

〒721-8607 広島県福山市曙町一丁目12番15号
TEL 084-953-1145 (代表)